

みんなの「居場所」「出番」「交流」の場 学園祭 2015

3月28日、つくば市民大学4回めの学園祭が開催され、無事終了しました。「日本人は食を巡って大きく二つに分かれている」との問題提起で話題となった『フード左翼とフード右翼』の著者、速水健朗さんによるトークイベントをはじめ、市民大学で開催されてきた数々の人気講座の主催者が「まなびの場」を作るために積み重ねてきた知恵と工夫を共有する、多彩なプログラムが展開されました。また、初の試みとして、地産地消・フェアトレードなど、カラダと社会に優しい「エシカル」にこだわった地元の飲食店によるカフェコーナーもオープン。来場者の交流の場となりました。出展者、参加者、話題提供者、スタッフ、それぞれの立場の人びとが、一緒になってつくりあげた、笑顔とまなびの場となりました。ご参加・ご協力いただいたみなさま、本当にありがとうございました。

文責・とこり



「つくば子ども劇場」さん作成の看板の前でポーズ！

ハンドブック『「学びあいの場」のつくりかた』完成！



お手軽サイズですが、中身はみっちり！です

つくば市民大学での実践の中で育まれた、参加・体験型の講座をつくるための知恵をまとめたハンドブック『「学びあいの場」のつくりかた』が完成しました。「かんがえかた」「つくりかた」「あつめかた」「はこびかた」「つづけかた」の、5つのステップで整理された工夫の数々は、生涯学習や社会教育における各種講座、セミナーやワークショップ、シンポジウムやフォーラムなど、人々が集いあうさまざまな現場で応用が可能です。

さっと読めて、でも実は奥が深い。すぐに使えて、でも常に新しい発見がある……。ホントかどうかは、ぜひお求めの上でご確認を！

つくば市民大学の窓口にて販売しております。

※通信販売については、別途ご相談いたします。お問い合わせください。

■ 判型 A5判・32頁 ■ 頒価 500円(税込) 文責・とこり

発達障害者のための「就労支援ワンストップ相談会」開催

2月14日、発達障害やその傾向がある方の就労支援ワンストップ相談会を開催しました。当日は県内の5つの支援機関が一堂に会し、発達障害の診断を受けた(または発達障害の疑いのある)大学生・既卒者、およびその両親に対し、事例紹介や質疑応答、個別相談に応じ、当事者の就労へ向けて、力強く後押しをしました。民間主導でのこのような取り組みは県内初、全国的にも例のないものでした。参加申込者が62名、当日参加者は44名。アンケート結果全体を通じての満足度は、「充分満足」36%、「満足」52%という回答結果となり、1回目としては大きな意義のある場となりました。なお、14名もの方がキャンセル待ちとなってしまったことから、ニーズは大変高いと思われるため、8月6日(木)に、第2回の開催を決定しました。詳細が決まり次第、ご案内いたします。

文責・とこり



定員はすぐに埋まり、ニーズの高さがうかがえました。

「コミュニティカレッジ・バックステージ」に参加してきました！

4月11日(土)、神戸市で開催された「コミュニティカレッジ・バックステージ」に参加してきました。

このイベントは、全国のコミュニティカレッジが、その舞台裏(バックステージ)をお互いに紹介しようというもの。各地の「地域の学び」がさらに発展していくことをめざして企画されたもので、初回となる今回は、全国から25校が集結しました。つくば市民大学は、代表幹事の徳田が「ひろげかた」をテーマとした分科会にて『学びの連鎖』と『動きの展開』を実現する・つくば市民大学の〈しくみ〉と〈しかけ〉を大公開！と題して、活動紹介をしました。



私・とこりは、「まなびかた」をテーマにした分科会に参加。千葉・兵庫・長野・高知・沖縄・熊本・新潟の各地から集ったコミュニティカレッジの活動報告を聞かせてもらいました。広報や人材育成の工夫、楽しみながら続けていく秘訣など、今後の活動に役立つヒントをたくさんいただくことができ、同時に、今の私たちに足りないもの、注力すべきことなどが、新たに見えてきて、大変意義深い時間でした。

普段は、ルーティンの講座の運営や作業に追われて、自分たち以外のコミュニティカレッジが、どこで、どのような活動をしているのか把握しづらいのが現状ですが、今回、各地で活発に行われている様々な取り組みを目の当たりにして、「よりよい社会」「よりよいコミュニティ」を目指して頑張っている仲間たちが、こんなにもたくさんいるんだということに気づかされ、しっかり「道」はできている、だいじょうぶだ！と、背中を強く押されたような気がしました。これからは、たくさんの頼もしい仲間たちの笑顔を思い出しながら、自分たちの「道」に自信を持って、ゆっくり、しっかり歩けそうです。発起人の「コミュニティカレッジ・コンソーシアム」の方々、貴重な機会をいただき、どうもありがとうございました。 文責・とこり

受付時間が変更になりました

2015年4月から、窓口受付時間が変更になります。

- 原則として、全開館日(火・木・土・日曜日) 13時～18時
- 平日夜間に講座が開催される場合 21時まで開館
- 土日午前に講座が開催される場合 10時から開館

よろしく願いいたします。

オフィススペース模様替え♪

春を迎え、市民大学のオフィススペースも模様替え。より明るく、よりオープンな雰囲気になりました。お気軽に遊びに来てくださいね！



ユニベルラジオ・今週の一冊

毎週火曜 19:30～20:00、ラヂオつくば(FM84.2)放送中の「ユニベルラジオ」。ブックレビューコーナーで取り上げた本をご紹介します。これらの本は、市民大学内のユニベルライブラリーで閲覧できます。

2015年1月6日	クリシュナムルティ(著)『四季の瞑想』
2015年1月13日	ティク・ナット・ハン(著)『リトリート』
2015年1月20日	グレッグ・マキューン(著)『エッセンシャル思考』
2015年1月27日	田坂広志(著)『官邸から見た原発事故の真実』
2015年2月3日	芦原伸(著)『被災鉄道』
2015年2月10日	ロバート・ライシュ(著)『格差と民主主義』
	同 週刊東洋経済・特集『ピケティ完全理解』
2015年2月17日	内藤正典(著)『イスラム戦争』
2015年2月24日	品川雅彦(著)『三陸鉄道情熱復活物語』
2015年3月3日	松元雅和(著)『平和主義とは何か』
2015年3月10日	辻信一(著)『スローライフのために「しないこと」』
2015年3月17日	速水健朗(著)『フード左翼とフード右翼』
2015年3月24日	徳田太郎(著)『学びあいの場のつくりかた』
2015年3月31日	ジェローム・リス(著)『悩みを聴く技術』

スタッフよりヒトコト

この春、新しい出会いはありましたか。最近よく聞く言葉で「メンター」がありますが、理想を実現するためのコーチのような方だそうです。良き先輩、ダメな先輩、どちらとの出会いも学びとなるそうですが、意識をしないと気がつくことはできません。理想の人生である夢を、地図のようにリアルにイメージして、メンターから歩き方も教わりながら、皆さんの夢が叶いますように☆ (エガ)

つくば市民大学

〒305-0033 つくば市東新井 15-2 ろうきんビル 5 階
 Tel: 029-828-8891 Fax: 029-828-8892
 e-mail: info@tsukuba-cu.net Twitter: @tsukuba_cu
 web サイト・Facebook: 「つくば市民大学」で検索